

# 地域福祉計画の見直しに向けたアンケート調査のお願い

～第四次寝屋川市地域福祉計画の策定に向けた調査～

市民の皆様には、日頃から市政の推進に御理解、御協力を頂き、誠にありがとうございます。

寝屋川市では、「みんながつながる地域福祉プラン（第三次寝屋川市地域福祉計画）」（計画期間 平成28年度から令和2年度まで）の下、市民や関係者の皆様と連携して、地域福祉に関する活動・事業を推進しているとともに、現在、令和3年度を初年度とする第四次寝屋川市地域福祉計画の策定を進めています。

計画の策定に当たっては、市民の皆様の日常生活の現状や意識、地域づくりに関する考え方などを把握する必要があると考えており、「地域福祉計画の見直しに向けたアンケート調査」を市民の皆様をお願いしております。

今後の寝屋川市の地域福祉のための大切な調査ですので、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、御協力をお願いいたします。

令和元年 10月

寝屋川市

寝屋川市の地域福祉の推進に向け、御意見をお聞かせください



市民の皆様

調査票を送付

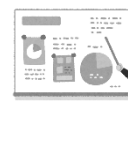
アンケート調査に回答



寝屋川市



推進委員会



アンケートも含め、  
様々なデータを  
確認・協議

皆様からいただいた回答を寝屋川市の地域福祉にいかします！

## ◇調査について

- ・調査の対象者は、寝屋川市在住の18歳以上の市民3,000人を無作為に抽出させていただいております。
- ・御記入いただいた内容は、全て統計的に処理を行い、個々の回答内容を公表したり調査の目的以外に使用することはありません。

## ◇調査票の記入について

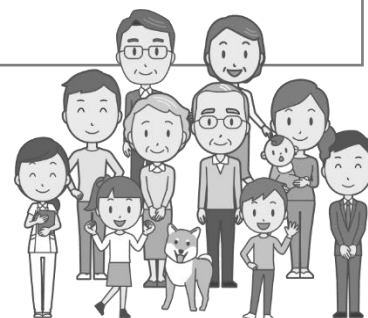
- ・調査票の記入に当たっては、お送りした封筒に記載されている宛て名の御本人がお答えください。御本人が病気、障害などのため、御家族の方などが代わりに記入される場合は、御本人の御意見に基づいて記入していただきますようお願いいたします。
- ・設問に選択肢のあるものは、あなたのお考えに近い答えの番号に○を付けてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的に御記入ください。
- ・設問ごとに「○は1つ」や「○はいくつでも可」等回答方法を設定させていただいておりますので、その設問に沿った御回答をお願いします。
- ・お答えいただきにくい設問がある場合は、お答えいただける設問だけにお答えください。

## ◇調査票の回収について

御記入いただきました調査票は、**無記名のまま**同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに**10月31日（木）**までにポストへ入れてください。

このアンケート調査に関する御質問などは、下記までお問い合わせください。

寝屋川市 福祉部 福祉総務課 TEL 072-838-0171(直通)  
FAX 072-838-9800



問1 あなたの年齢、性別をお答えください。

【年齢】( )歳  
【性別】 1 男 2 女 3 その他

問2 あなたのお住まいの小校区はどこですか。(○は1つ)

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1 池田小校区  | 2 石津小校区  | 3 宇谷小校区   |
| 4 梅が丘小校区 | 5 神田小校区  | 6 北小校区    |
| 7 木田小校区  | 8 楠根小校区  | 9 国松緑丘小校区 |
| 10 啓明小校区 | 11 木屋小校区 | 12 桜小校区   |
| 13 点野小校区 | 14 成美小校区 | 15 田井小校区  |
| 16 第五小校区 | 17 中央小校区 | 18 西小校区   |
| 19 東小校区  | 20 堀溝小校区 | 21 三井小校区  |
| 22 南小校区  | 23 明和小校区 | 24 和光小校区  |

問3 現在同居されている世帯の構成は。(○は1つ)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 ひとり暮らし       | 2 夫婦のみ           |
| 3 親と子ども(二世帯世帯) | 4 親と子どもと孫(三世帯世帯) |
| 5 その他( )       |                  |

問4 あなた御自身を含め、御家族に高校生年代以下の子どもがいますか。  
(○はいくつでも可)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 就学前の子どもがいる      | 2 小学生の子どもがいる   |
| 3 中学生の子どもがいる      | 4 高校生年代の子どもがいる |
| 5 高校生年代以下の子どもはいない |                |

問5 あなた御自身を含め、御家族に介護が必要な高齢者や障害のある人がいますか。  
(○はいくつでも可)

- |  |
|--|
| 1 介護が必要な高齢者や障害のある人はいない   |
| 2 介護が必要な高齢者がいる<br>→どなたですか。(次のいずれかに○を付けてください)<br>(1 あなた御自身 2 同居の家族 3 別居の家族)       |
| 3 障害のある人や障害のある子どもがいる<br>→どなたですか。(次のいずれかに○を付けてください)<br>(1 あなた御自身 2 同居の家族 3 別居の家族) |
| 4 その他( )   |

問6 あなたは就業または就学されていますか。(○は1つ)

1 会社員・公務員（正規雇用）	2 派遣社員・契約社員・嘱託社員
3 パート・アルバイト・内職	4 会社・団体等の役員
5 自営業・自由業	6 農業
7 専業主婦・主夫	8 学生
9 無職	10 その他（ ）

問7 あなたの現在の健康状態は。(○は1つ)

1 健康
2 概ね健康
3 持病、痛みなどがあるが、日常生活に支障はない
4 病気、痛みなどで生活に支障がある
5 ねたきり（または、ほとんどねたきり）
6 その他（ ）

問8 あなたが市の福祉に関する情報を得る手段はどれですか。(○はいくつでも可)

1 市の広報誌	2 社会福祉協議会その他福祉団体の広報誌
3 公共施設の掲示やパンフレット	4 自治会の回覧板
5 新聞、テレビなど	6 インターネット
7 携帯アプリ	8 SNS
9 口コミ（知人から等）	10 寝屋川市・大阪府等の公的な相談窓口
11 その他（ ）	

問9 あなたや同居の御家族は、近所の人とどの程度の交流がありますか。

(○はいくつでも可)

	あなた御自身	同居の御家族
困ったときには相談したり助けあう人がいる	1	1
家を行き来するような親しい人がいる	2	2
道などで会えば親しく話をする人がいる	3	3
あいさつをする程度	4	4
ほとんど（全く）つきあいはない	5	5
同居している家族がいない		6

問 10 通勤や通学は除いて、あなたが日常の買物、活動などで行動する範囲は、次のどれに近いですか。(○は1つ)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 自治会・町内会の範囲                |
| 2 小学校区の範囲                   |
| 3 中学校区の範囲                   |
| 4 コミュニティセンターエリア(2つの中学校区)の範囲 |
| 5 寝屋川市の半分ぐらいの範囲             |
| 6 寝屋川市の全域                   |
| 7 寝屋川市を超えた範囲                |
| 8 その他 ( )                   |

問 11 あなたが外出する頻度はどのくらいですか。(○は1つ)

- |         |
|---------|
| 1 週4回以上 |
| 2 週2～3回 |
| 3 週1回   |
| 4 月に数回  |
| 5 年に数回  |
| 6 していない |

問 12 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

- |          |
|----------|
| 1 週4回以上  |
| 2 週2～3回  |
| 3 週1回    |
| 4 月に数回   |
| 5 年に数回   |
| 6 会っていない |



問 15 あなたは福祉、介護、子育てなどに関して困ったときに、だれ（どこ）に相談しようと思いますか。（○はいくつでも可）

- |                                 |               |
|---------------------------------|---------------|
| 1 家族や親族                         | 2 近所の人        |
| 3 友人や知人・職場の同僚                   | 4 民生委員や福祉委員   |
| 5 寝屋川市の公的な相談窓口                  | 6 大阪府の公的な相談窓口 |
| 7 地域包括支援センター（高齢者の総合相談窓口）        |               |
| 8 地域子育て支援拠点（地域子育て支援センター・つどいの広場） |               |
| 9 子育て世代包括支援センター                 |               |
| 10 障害者・障害児の相談支援事業所              |               |
| 11 福祉の施設やサービス提供事業所              |               |
| 12 医療機関（病院・診療所など）や薬局            |               |
| 13 学校・幼稚園・保育所（園）・認定こども園         |               |
| 14 まちかど福祉相談所（住民が中心の地域の相談窓口）     |               |
| 15 社会福祉協議会                      |               |
| 16 その他（                         | ）             |
| 17 どこに相談すればよいか、わからない            |               |
| 18 相談できる人（ところ）はない               |               |
| 19 だれか（どこか）に相談したいとは思わない         |               |

問 16 これまでに福祉、介護、子育てなどで困ったときに、あなたが実際に相談したことがある人（ところ）がありますか。（○はいくつでも可）

- |                                 |               |
|---------------------------------|---------------|
| 1 家族や親族                         | 2 近所の人        |
| 3 友人や知人・職場の同僚                   | 4 民生委員や福祉委員   |
| 5 寝屋川市の公的な相談窓口                  | 6 大阪府の公的な相談窓口 |
| 7 地域包括支援センター（高齢者の総合相談窓口）        |               |
| 8 地域子育て支援拠点（地域子育て支援センター・つどいの広場） |               |
| 9 子育て世代包括支援センター                 |               |
| 10 障害者・障害児の相談支援事業所              |               |
| 11 福祉の施設やサービス提供事業所              |               |
| 12 医療機関（病院・診療所など）や薬局            |               |
| 13 学校・幼稚園・保育所（園）・認定こども園         |               |
| 14 まちかど福祉相談所（住民が中心の地域の相談窓口）     |               |
| 15 社会福祉協議会                      |               |
| 16 その他（                         | ）             |
| 17 どこに相談すればよいか、わからなかった          |               |
| 18 相談できる人（ところ）はなかった             |               |
| 19 だれ（どこ）にも相談していない              |               |
| 20 相談するような困ったことはなかった            |               |

問 17 あなたは、日常生活の中で、どのようなときに生きがいや充実感を感じますか。(○はいくつでも可)

1 家族や親族と過ごしているとき	2 友人や知人と交流しているとき
3 趣味や好きなことをしているとき	4 地域の活動に参加しているとき
5 学習やスポーツをしているとき	6 仕事や家事をしているとき
7 その他 ( )	8 特に楽しいと感じることはない

問 18 隣近所で困っている方がおられた場合、「1手助けできる（現在既に手助けしている）こと」、「2今後手助けできると思うこと」はありますか。また、あなたが「4現在、または、将来的に手助けをしてほしいと思うこと」はありますか。それぞれに○を付けてください。

	1 手助けできる (現在、既に手助けしている)	2 今後手助けできる	3 手助けできない	4 現在、または、将来的に手助けをしてほしいと思うこと
①安否確認の声かけ	1	2	3	4
②話し相手	1	2	3	4
③悩み事、心配事の相談	1	2	3	4
④ちょっとした買い物	1	2	3	4
⑤ちょっとした家事（電球交換など）	1	2	3	4
⑥ごみ出し	1	2	3	4
⑦食事づくりや洗濯	1	2	3	4
⑧短時間の子どもの預かり	1	2	3	4
⑨子育ての相談	1	2	3	4
⑩保育園、幼稚園の送迎	1	2	3	4
⑪通院の付き添い・送迎	1	2	3	4
⑫病気の時の看病	1	2	3	4
⑬高齢者や障害のある人の介護、介助	1	2	3	4
⑭災害時における避難	1	2	3	4

問 19 へ

＜問 18 で「2 今後、手助けできる」、「3 手助けできない」を選択された方におたずねします。＞

問 19 現在、手助けできない、または、手助けできない理由は何ですか。

(○はいくつでも可)

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1 | 仕事や家事、学校などの都合で忙しく時間がない |
| 2 | 手助けしたいが、手助けする方法がわからない  |
| 3 | 手助けしたいが、きっかけがつかめない     |
| 4 | 自分の興味や自由な時間を優先したい      |
| 5 | 体力的に手助けするのが難しい         |
| 6 | その他 ( )                |

問 20 あなたの防災に対する日頃からの取組や、災害など緊急時の対応について、お聞かせください。

	はい	いいえ
①災害時の避難場所について知っていますか	1	2
②災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか	1	2
③隣近所で、自力で避難が困難だと思われる人（ひとり暮らし高齢者や障害のある人など）を知っていますか	1	2
④自力で避難が困難だと思われる方の避難支援者になってもよいですか	1	2
⑤日頃から地域の防災訓練に参加していますか	1	2
⑥地域に自主防災組織があることを知っていますか	1	2

問 21 大地震などの災害が起こった時に、あなたは家族以外の災害時に支援が必要な方のためにどのような助け合いや協力ができますか。(○はいくつでも可)

- |    |                 |
|----|-----------------|
| 1  | 安否確認            |
| 2  | 災害状況や避難情報の伝達    |
| 3  | 安全な場所への避難の手助け   |
| 4  | 家族や親族への連絡       |
| 5  | 一時的な保護          |
| 6  | 生活必需品の確保        |
| 7  | 介護や手当てが必要な人への対応 |
| 8  | 精神的なケア          |
| 9  | 協力できない、または、難しい  |
| 10 | わからない           |
| 11 | その他 ( )         |



問 22 あなたは、身近な地域における住民同士の助け合い、支え合いを推進していくためには、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。(〇はいくつでも可)

- |    |                             |
|----|-----------------------------|
| 1  | 地域での活動拠点や交流の場の整備            |
| 2  | 地域の助け合い活動の意義と重要性のPR         |
| 3  | 住民同士の助け合い・支え合い活動の場の整備       |
| 4  | 住民同士の助け合い・支え合い活動の調整を行う人材の育成 |
| 5  | 地域における相談支援体制の充実             |
| 6  | ボランティア団体やNPO等への支援           |
| 7  | 地域での防災活動の推進                 |
| 8  | 成年後見制度等の権利擁護の推進             |
| 9  | 生活困窮世帯の支援                   |
| 10 | その他 ( )                     |

問 23 あなたは、福祉に関する次のような活動に参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。(〇はいくつでも可)

	1 いる	2 運営スタッフとして参加している	3 加してみたい 今後、運営スタッフとして参	4 みたい 今後、参加者として参加して	5 参加したいとは思わない
①自治会、地域協働協議会、校区福祉委員会(サロン)などの身近な地域での福祉活動	1	2	3	4	5
②ボランティア、NPOなどの団体での福祉活動	1	2	3	4	5
③同じ福祉ニーズや課題をもつ人どうしの当事者活動	1	2	3	4	5
④その他 ( )	1	2	3	4	5
⑤特にない	1	2	3	4	5

問 24 へ

問 25 へ



問 27 あなたは、地域にある社会福祉施設（老人福祉施設、保育所等）は地域とどのように関わっていけばいいと思いますか。（○はいくつでも可）

- 1 地域の行事等への参加・協力
- 2 施設の利用者と地域住民との日常的な交流
- 3 専門分野に関する研修会の開催や地域の勉強会への講師派遣
- 4 ボランティアを希望する住民等の受け入れ
- 5 地域住民の交流会等のコーディネートや開催場所の提供
- 6 災害時の避難受入等の支援
- 7 相談体制の充実
- 8 その他（ )

問 28 生活困窮者自立支援法について、どの程度知っていますか。（○は1つ）

- 1 聞いたことがあり、内容も知っている
- 2 聞いたことはあるが内容はよくわからない
- 3 知らない

問 29 あなたは生活困窮の問題や支援制度についてどう思われますか。（○は1つ）

- 1 自分や自分の身近な人が問題に直面しており、必要な制度だと思う
- 2 自分の身近に問題に直面している人はいないが、必要な制度だと思う
- 3 必要のない制度だと思う
- 4 生活困窮の問題や制度に関心がない
- 5 その他（ )

問 30 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することが困難になったとして、必要と思われる支援内容は、次のどれですか。（○はいくつでも可）

- 1 就労その他の自立に関する相談支援を行う事業
- 2 離職により住居を失った人、または、失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業
- 3 就労に向けての訓練など段階に応じたあっせん、サポートをする事業
- 4 住居のない人に対し、一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業
- 5 家計を管理し、生活費を計画的に支出できるようにサポートする事業
- 6 経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業
- 7 わからない
- 8 その他（ )

問 31 「成年後見制度」を御存知ですか。(○は1つ)

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1 よく知っている         | 2 少し知っている |
| 3 よく知らないが聞いたことがある | 4 全く知らない  |

<問 31 で「1 よく知っている」「2 少し知っている」と答えた方におたずねします。>

問 32 どこで「成年後見制度」を知りましたか。(○はいくつでも可)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 新聞記事、雑誌、テレビのニュースで知った         |
| 2 市役所や社会福祉関係の窓口で知った            |
| 3 パンフレットやホームページ等で知った           |
| 4 説明会等で知った                     |
| 5 友人、知人、親戚等から聞いた               |
| 6 実際に身近に「成年後見制度」を利用している人を知っている |
| 7 その他 ( )                      |

<問 32 で「6 「成年後見制度」を利用している人を知っている」と答えた方におたずねします。>

問 33 実際に利用しているのはあなたから見てどなたですか。(○は1つ)

- |      |         |           |
|------|---------|-----------|
| 1 親  | 2 子ども   | 3 兄弟姉妹    |
| 4 親戚 | 5 友人、知人 | 6 その他 ( ) |

問 34 高齢者や障害のある人にとって、日常生活の中で将来的に不安を感じると思われるものはどのようなことですか。(○はいくつでも可)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1 日常的な金銭管理   | 2 各種行政手続   |
| 3 福祉サービス利用手続 | 4 医療に関する手続 |
| 5 その他 ( )    | 6 特にない     |

問 35 あなた自身が認知症などで判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

- |      |       |         |
|------|-------|---------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問 36 へ

問 37 へ

<問 35 で「1 はい」と答えた方におたずねします>

問 36 後見人は誰になってもらいたいですか。(○はいくつでも可)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 親、子、兄弟姉妹、配偶者、その他親族    |
| 2 専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士など) |
| 3 法人後見                  |
| 4 市民後見人                 |
| 5 その他 ( )               |

<問 35 で「2 いいえ」と答えた方におたずねします>

問 37 「成年後見制度」を利用したくない理由は何ですか。(○はいくつでも可)

- 1 後見人でなくても家族がいるから
- 2 費用がどのくらいかかるか心配だから
- 3 家庭裁判所に申し立てることに抵抗があるから
- 4 手続きが大変そうだから
- 5 後見人になって欲しい人が見当たらないから
- 6 他人(家族含む)に財産などを任せることに不安があるから
- 7 家族・親族との信頼関係が崩れるおそれがあるから
- 8 どういうときに利用してよいかわからないから
- 9 その他( )

問 38 あなたは、「市民後見人」について知っていますか。また、興味はありますか。  
(○は1つ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1 知っており、興味もある | 2 知ってはいるが、興味はない |
| 3 知らないが、興味はある | 4 知らない          |

問 39 社会福祉協議会が行っている事業や活動について、あなたが御存知のものをお聞かせください。(○はいくつでも可)

- 1 校区福祉委員会活動(ふれあいサロン、子育てサロン、見守り活動など)
- 2 まちかど福祉相談所(コミュニティソーシャルワーカー)
- 3 緊急時安否確認(かぎ預かり)事業
- 4 ボランティアセンター(ボランティアの依頼・相談、災害ボランティアなど)
- 5 福祉教育(小・中学校での車イス体験、高齢者擬似体験など)
- 6 当事者組織・団体の支援(介護者の会、ひとり暮らし高齢者の会、地域貢献委員会など)
- 7 献血
- 8 高齢者や障害者の送迎サービス(移送サービス、外出援助サービス)
- 9 車イスの貸出し
- 10 元気アップ介護予防ポイント事業
- 11 募金・社協会費(赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金、社協会員募集)
- 12 広報(社協だより「虹」、ホームページ、SNS)
- 13 生活困窮者自立支援事業(困窮者やひきこもり、就労等の相談支援)
- 14 生活福祉資金の貸付(生活費や就学費など)
- 15 日常生活自立支援事業(認知症や障害者の金銭管理等の支援)
- 16 善意銀行(金品の寄附の受付、払出し)
- 17 その他( )



	現在の状況				以前と比べた状況			
	1 満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない	4 不満	1 よくなった	2 変わらない	3 悪くなった	4 わからない
③ 子育てしやすい環境	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 相談窓口とネットワークの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 保健や福祉に関する情報の得やすさ	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥ 健康づくりの推進や介護予防	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ 地域活動への参加のしやすさ	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧ 地域の活動拠点の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨ 子ども、障害者、高齢者の権利を守る環境	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩ 地域の人、団体等とのつながり	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪ 住まいや地域の生活環境	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫ 災害などに対する安全な環境	1	2	3	4	1	2	3	4
⑬ 犯罪などに対する安全な環境	1	2	3	4	1	2	3	4

問 43 あなたはこれからも寝屋川市に住み続けたいですか。(○は1つ)

1 住み続けたい 2 住み続けたくない 3 その他 ( ) 4 わからない
--

問 44 日常生活で困っていることや、寝屋川市の福祉についての御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

--

御協力ありがとうございました。